



今、最新医療が
地獄のごとく熱い!

入場
無料

2024 世界網膜の日 in大分

～難病から治療できる病気へ～

第28回JRPS研究助成金授与式及び研究発表

2024.9.28(土)

別府国際コンベンションセンター
B-Con Plaza 国際会議室

〒874-0828 大分県別府市山の手町12-1 TEL:0977-26-7111

プログラム

YouTubeによる生配信

- 11:30 受付・開場
- 12:30 オープニング 古戦場子ども太鼓 和太鼓の演奏
- 13:00 開会 主管協会挨拶・来賓挨拶
第28回JRPS研究助成金授与式
審査講評・研究助成受賞者の発表・授与・受賞者による研究発表
- 15:00 記念講演
テーマ 「湯に浮かぶ町 地獄に住む人々」
講師 別府大学前学長 飯沼 賢司氏
- 16:00 次年度開催協会引継式・次年度開催協会あいさつ
- 16:25 閉会宣言
- 16:30 閉会



主催／公益社団法人日本網膜色素変性症協会 (JRPS)
主管／大分県網膜色素変性症協会 (JRPS大分)

後援／厚生労働省、(公社)日本眼科医会、(社福)読売光と愛の事業団、大分県、大分県眼科医会、(社福)大分県盲人協会、(社福)大分県社会福祉協議会、大分県難病・疾病団体協議会、大分県難病医療連絡協議会、大分県視能訓練士会、別府市、別府市社会福祉協議会、NHK大分放送局、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、CTBメディア、朝日新聞大分総局、大分合同新聞、西日本新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、今日新聞



世界網膜の日 in 大分

「世界網膜の日」とは、国際網膜協会(Retina International、略称:RI)が、日本(公益社団法人日本網膜色素変性症協会)をはじめとして加盟40数カ国に呼びかけ、毎年9月の最終1週間を「網膜週間」(Retina Week)としたことが始まりです。日本では、毎年9月の最終土曜日を「世界網膜の日」として、網膜色素変性症および類縁疾患に関して患者・家族等への啓発活動と、一般社会への理解と支援を深めてもらう日として定めております。

「世界網膜の日」はこれらの難病を抱える我々にとってとても重要な日なのです。

公益社団法人日本網膜色素変性症協会(JRPS:Japanese Retinitis Pigmentosa Society)では網膜色素変性症等の研究者の皆さまへ研究の一助となるべく助成をおこなっており、そのための研究助成金授与式を開催いたします。この式典は研究者から患者へ、患者から研究者へメッセージを伝え、研究目的の主眼発表を通じて患者、家族、関係者が医療に希望を抱き、明るい未来を実感できる貴重な場となっております。

2024年9月は大分県別府市が開催地であります。参加者の皆様が別府の地で音楽・郷土料理・観光そして温泉で英気を養い、希望に満ちた明日への一歩を踏み出す活力につながるようお願いいたします。

Profile



飯沼 賢司 別府大学前学長

長野県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科日本史専攻修了後、早稲田大学文学部助手、大分県立宇佐風土記の丘歴史民俗資料館研究員を経て、1993年、別府大学助教授、1997年別府大学教授、2019年同大学第11代学長に就任。代表著書は『環境歴史とはなにか』(山川出版社2004年)、『八幡神とはなにか』(角川書店2004年、2014年文庫化)、後者は八幡神を掘り下げ日本の歴史の根本構造を論じたもので、ジャーナリストの立花隆氏に「目からウロコ」と絶賛された。2021年NHK「プラタモリ」にも出演。

司会 甲斐 蓉子 アナウンサー

OBS大分放送アナウンサー。旬感! 3ch、TBS系列全国放送朝の情報番組THE TIME(中継)出演中。



古戦場子ども太鼓

古戦場子ども太鼓は別府市在住の小・中・高校生からなるグループで、九州の関ヶ原と言われた「石垣原合戦」の激しさを和太鼓のリズムで表現し、継承し続けています。



※出演者が変更になる場合があります。ご了承ください。

YouTube



音声チラシ



facebook

JRPS大分

で検索してください!

問合せ先

大分県網膜色素変性症協会(実行委員会)会長 渡辺 純
TEL:090-1366-5030 mail:jrpsoita2014@gmail.com